

放射性セシウムの追加的放出量 (Bq/h)

令和 3 年 1 月 6 日
福島県原子力安全対策課

東京電力では、1～4号機原子炉建屋からの現時点の放出量（セシウム）を、原子炉建屋上部等の空气中放射性物質濃度（ダスト濃度）を基に評価しています。

11月に実施された評価は下表のとおり、1～4号機の放出量の合計で、 2.4×10^4 Bq/h 未満であり、前月と同様に放出管理の目標値（ 1.0×10^7 Bq/h）を下回っていることを確認しています。なお、これによる敷地境界における被ばく線量は年間0.00007mSv 未満と評価しています。

令和2年11月の状況

原子炉建屋	ダスト採取場所	セシウム 134 (Bq/cm ³)	セシウム 137 (Bq/cm ³)	追加的放出量の評価値 (Bq/h)	備考
1号機	原子炉直上部	ND (検出限界 1.2×10^{-7})	ND (検出限界 9.9×10^{-8})	2.1×10^3 未満	前月は 3.6×10^2 未満
	機器ハッチ	ND (検出限界 1.2×10^{-7})	2.3×10^{-7}		
	格納容器ガス管理システム出口	ND (検出限界 1.4×10^{-6})	ND (検出限界 1.2×10^{-6})		
2号機	ブローアウトパネル排気設備フィルター出口	ND (検出限界 1.2×10^{-7})	ND (検出限界 9.4×10^{-8})	1.2×10^4 未満	前月は 1.2×10^4 未満
	ブローアウトパネル排気設備フィルター入口(*1) (残置物撤去作業期間中)	1.1×10^{-6}	2.1×10^{-5}		
	ブローアウトパネル排気設備フィルター入口(*1) (残置物撤去作業期間外)	1.3×10^{-6}	3.0×10^{-5}		
	格納容器ガス管理システム出口	ND (検出限界 1.4×10^{-6})	ND (検出限界 8.9×10^{-7})		
3号機	原子炉直上部	2.3×10^{-7}	4.4×10^{-6}	7.7×10^3 未満	前月は 6.5×10^3 未満
	燃料取出し用カバー排気設備フィルター入口(*2)	ND (検出限界 9.6×10^{-8})	4.2×10^{-7}		
	燃料取出し用カバー排気設備フィルター出口	ND (検出限界 1.3×10^{-7})	ND (検出限界 7.9×10^{-8})		
	機器ハッチ	ND (検出限界 2.9×10^{-7})	6.3×10^{-7}		
	格納容器ガス管理システム出口	ND (検出限界 7.5×10^{-7})	ND (検出限界 9.5×10^{-7})		
4号機	燃料取出し用カバー排気設備フィルター入口(*3)	ND (検出限界 1.0×10^{-7})	ND (検出限界 9.8×10^{-8})	2.4×10^3 未満	前月は 2.4×10^3 未満
	燃料取出し用カバー排気設備フィルター出口	ND (検出限界 1.1×10^{-8})	ND (検出限界 9.8×10^{-9})		
計				2.4×10^4 未満	前月は 2.1×10^4 未満

*1 2号機建屋開口部の隙間及びブローアウトパネルの隙間からの放出を監視するためのダスト採取場所

*2 3号機燃料取出し用カバー隙間からの放出を監視するためのダスト採取場所

*3 4号機燃料取出し用カバー隙間からの放出を監視するためのダスト採取場所

(問い合わせ先 024-521-7255)